

賛同企業の取り組み紹介

Vo.2 大和リース株式会社 福岡支店

中央区渡辺通4丁目1-36 BiVi 福岡7階

従業員数： 104名（男性 78名、女性 26名）

<会社の概要>

- 設立：昭和22年7月29日（創業 昭和34年6月22日）
- 業種：建設業
- 事業内容
プレパブ建物リース・販売事業、商業施設等での土地活用事業
環境緑化事業、自動車リース事業

「い〜な」ふくおか・子ども週間♡の取り組み内容

子どもの職場見学・職場体験（子ども参観日）

定時退社を促す（ノー残業デー、一斉消灯、その他）

家族のための年休取得を促す

家族参加のレクリエーションなどの開催

地域の取り組みに参加

啓発・広報活動（研修会・講演会・広報誌発行など）

子育て支援活動（親子の集いの場の提供・相談支援など）



ワーク・ライフ・バランスの取り組み

「社員みんなが会社が働きやすく、雰囲気
良くなったと感じている。自信を持って仕事に
取り組んでいて、大和リースの社員であることに
誇りを持っている。」と話す谷口福岡支店長。

大和リース株式会社は、平成23年4月に
2回目の「次世代育成支援対策推進法」の
認定マーク(愛称「くるみん」)を取得した。

平成22年度以降、男性社員の育児休業は
毎年取得者が出ており、配偶者分娩休暇の

取得率も65%を超え、社員の家族からも喜ばれている。平成25年4月1日に多様な人材の活用
を推進するプロジェクト名を「ダイバーシティ推進室」と名称を変え、働く意欲のある社員すべてが
目標達成に向けて能力を発揮し、いきいきと働き続けられる環境整備を進めるため、「テレビミー
ティング」、「ポジティブアクションの推進」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」を取り組みの柱として、
活動している。



谷口 隆司 福岡支店長

(「子ども参観日」での名刺交換)

特に、「ワーク・ライフ・バランスの推進」として取り組んで
いる「子ども参観日」は、福岡市からの賛同実施の呼びか
けを受けて、本社に働きかけ、実施することとなった。

平成25年度は、19事業所で200名を超える参加者と
なり、福岡支店から発信した事業が全社的に広がっている。

また、「女性管理職の割合」の目標数値を掲げ、「女性
リーダー育成トレーニング」に取り組むなど、女性活躍推進
にも積極的な取り組みを行っている。



櫻木 清光 規格建築営業所

このような取り組みの結果、離職率の低下や各事業所でワーク・ライフ・バランス推進の機運が高
まる等の効果が表れている。



女性社員の声



管理部 大本 絢子 氏

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進のセミナー等に積極的に参加し、学んだことを社内に発信するなど、常に前向きに取り組んでいる管理部の大本 絢子氏。「子ども参観日」も企画から実施まで大本氏が中心となって取り組んでいる。「業務の性質上、ワーク・ライフ・バランスが後回しになりがちな部署があるので、改善していきたい。」と想いを語った。

.....



管理部 三塩 映子 氏

管理部の三塩 映子氏は、現在、短時間勤務制度を利用している。職場復帰する際は、社内に子育て社員に対する理解があり、復帰前にも面談などフォロー体制があるため、全く不安がなかったと話す。

復帰後も社内に相談できる先輩がいることも心強い味方となっている。



大和リースの「子ども参観日」のきっかけは櫻木 所長だったんですね？

編集後記



取材を通して、働きやすい職場環境や風土がある会社であることが伝わってきました。これからも福岡支店からワーク・ライフ・バランスの取り組みを発信してください。